

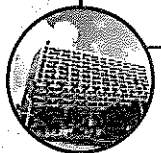
# 沖縄はこれまでに経験したことのない 大きな変化や課題に直面します。

こんなウチナーに  
なったら  
たいへんさー



## 少子高齢化! 人口減少!

出生率が高く、人口が増加している沖縄でも、2025年以降は人口が減りはじめ、高齢者の割合が大きく増えてきます。そうすると、これまで15~64歳の働き手4.1人で高齢者1人を支えていた社会から、2.2人で1人を支える社会になります。つまり働き手の負担が約2倍になるということです。



## 地方分権! 道州制!

「地域のことは地域で決め、責任を持つ」という地方分権改革や、現在の「都道府県」に代えて、より広い「道」や「州」を置き、「道州と市町村で地方自治を行う」道州制の検討が進められています。県や市町村の財政状況は厳しく、今後、自立していくための仕組みの検討が必要です。



## 国際化! アジアとの交流!

2025年、世界の人口は80億人に達すると予測されていますが、そのうち、47億人がアジア地域に集中するとされています。特に、中国など東アジア地域の経済発展のスピードは速く、こうした国々とともに発展していく必要があります。日本と中国、東南アジア諸国の中心部という位置にある沖縄には大きなチャンスとなります。

## 環境問題の深刻化!

## 地域社会の変化!

## 安全・安心な暮らしの確保!

## 基地の返還跡地の有効活用!

こうした変化や課題に取り組みないと...

行政サービスが  
低下する

私たちの生活が  
苦しくなります。

社会保障費の  
負担が増える

県民の所得が  
低下する



歴史文化を受け継ぐ  
人がなくなる

ゆいまーる精神が  
なくなる

私たちの沖縄に対する  
誇りが失われます。

美しい自然環境、  
沖縄らしい風景を失う



地域の治安が悪化する

望むとおりの医療が  
受けられなくなる

私たちの社会に対する  
不安が強まります。

安心して子育てが  
できなくなる



あなたとあなたの大切な人の幸せのため、  
そして、これからの沖縄を担う子どもたちのために  
沖縄の将来像をみんなで描きましょう!

# 時代の流れによる変化と課題

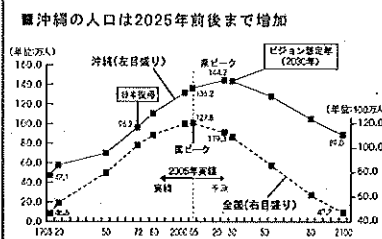


## ① 少子高齢化

4.1人で1人から、2.2人で1人を支える社会へ！  
子供が多いと言われる沖縄でも  
少子化は進んでいる！

沖縄の人口は2025年前後をピークに、それ以降は減少していきます。働き手の減少により、経済成長の勢いが鈍くなったり、税収入が減少することなどが心配されます。

また、65歳以上の高齢者の増加による年金や医療など社会保障制度に関する現役世代の負担増や行政サービスの低下などが心配されます。



■ 少子高齢化社会へ

2005年  
働き手  
**4.1人**で  
高齢者1人を  
支える社会

2030年  
働き手  
**2.2人**で  
高齢者1人を  
支える社会

## ② 自治

進む地方分権改革や道州制！  
沖縄の自治を確かなものにするためには  
どうすればいいの？

地方分権改革や道州制の検討が進められています。県や市町村の財政状況は厳しく、県内の行政サービスをすべて県内の税収入などでまかなうことを仮定すると、平成17年度では9,800億円余り収入が不足することがわかりました。

今後、離島を含む市町村のあり方と国、県との関係を見直すとともに、自立していくための税財政制度の検討が必要です。

■ 沖縄県内の県民負担と行政サービスとの関係(試算)

項目	県民負担 (国・県・市町村)	社会保険 収入	差引不足額
県民負担	9,212億円	3,632億円	9,861億円
行政サービス	財政課長(国・県・市町村) 11,843億円	社会保険課長 6,862億円	

## ④ 環境問題

世界一とも言われる美しい海や、豊かな緑！  
自然の宝庫沖縄でも、  
環境破壊が深刻化してるんだ！

地球温暖化や森林破壊、大気・水質・海洋汚染など、地球規模で深刻化している環境問題。沖縄でも、日本復帰後のさまざまな開発によって、独特の自然や景観などが失われつつあります。

豊かな自然環境と沖縄らしい風景など沖縄のすばらしい財産を将来の世代に引き継いでいく必要があります。

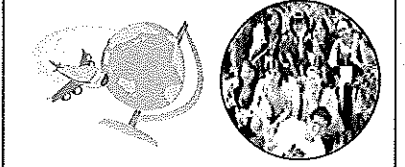


## ③ 国際化

沖縄は、日本とアジアを結ぶ！  
国際的な人・モノ・情報・カネの交流の  
活発化が重要！

沖縄の地理的優位性を活かし、急速に発展するアジアとの人的・物的交流を深めていく必要があります。

また、世界規模の課題解決に向けた国際貢献の拠点について検討することも重要です。

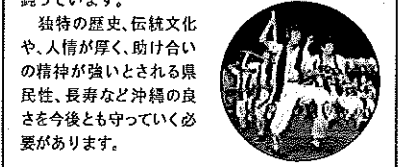


## ⑤ 地域・文化

変わりつつある地域社会！  
沖縄の文化や伝統、人と人との  
つながりはどう守っていくべき？

地域における人口構成や価値観の変化などにより、人と人とのつながりが弱くなり、これまで地域社会が持っていた役割が変化しています。伝統文化についても、後継者が少なくなっており、また、ライフスタイルや食生活の変化に伴い、平均寿命の伸びが鈍っています。

独特の歴史、伝統文化や、人情が厚く、助け合いの精神が強いとされる県民性、長寿など沖縄の良さを今後とも守っていく必要があります。



## ⑥ 暮らし

安心して安全に  
暮らすにはどうすればいいの？

子育てや保健・医療、物価の上昇、老後の生活、災害の発生、治安の悪化などに対する不安が高まっています。また、沖縄では依然として若年者の失業率が極めて高い状況です。

雇用の場の確保や子育てしやすい仕組みづくり、健康・医療体制の充実に加え、災害への適切な対応、治安の維持・向上など、安全・安心な暮らしの確保が必要です。



## ⑦ 基地問題

米軍基地の大規模な返還が予定されている！  
返還跡地を沖縄の未来のために  
どう活用する？

本土に比べ沖縄における米軍基地の返還は進んでおらず、過重な負担が続いています。また、米軍基地があることによる事件・事故もあとを絶たない状況にあります。現在、嘉手納飛行場より南の相当規模の基地の返還が予定されています。

今後とも基地の整理縮小を強力に進めるとともに、基地の返還跡地を沖縄の発展のために活用し、計画的な都市づくりや新たな経済活動の拠点づくりを目指す必要があります。

